

博物館だより 2016

No.41

平成28年

12月2日発行
士別市立博物館



11月6日(日) ◆なぜなにレクチャー～もけいひこうき～

今年で10回目となるトヨタの科学工作教室。
今回はオリジナルの工作キットで模型の飛行機
をつくり、滞空時間を競争しました。

子ども達は飛行機の飛ばし方のコツを習いな
がら、手作りの飛行機を楽しんで飛ばしていま
した。



11月12日(土) ◆米づくり体験⑤味覚

秋に手作業で収穫し脱穀したお米をつかって、味覚体
験を行いました。

豚汁の調理を行いながら、土鍋や炊飯器で炊いた新米
を皆でおにぎりにして試食。自分達で育てたお米
はおいしさもひとしおでした。

新米のおにぎり→



11月26日(土)

◆亜麻とイラクサでコースターづくり①

この日は、乾燥させたイラクサと亜麻の茎を押し潰し
て中から繊維を取り出し、指でよって糸をつくりました。
第2回目には、その糸を使って布づくりに挑戦します!



茎を押し潰したり折ったり。



繊維をよって糸に。

取り出した
繊維↓



11月19日(土)

◆ジュニア博物館クラブ④ほねほねクラブ

ジュニア博物館クラブの第4回目では、フライドチキン
を食べた後に残る骨を使って、骨格標本づくりを行いました。

皆でチキンを食べた後、骨を薬品に浸けてさらにキレイに
肉を取り除いたり、骨を漂白したりしました。その後、標本
づくりを開始。

自分が食べたチキンが、鶏の体のどの部分にあたるの
か、どのような構造になっているのかを学びながら、
丁寧に標本をつくっていきました。



↑①部位の確認



↑②骨の構造の確認



完成!



↑③除肉作業



↑④組み立て作業

12月の行事予定

12月10日(土)

◆ジュニア博物館クラブ⑤

科学雑誌ニュートンの世界

電子部品「トランジスタ」を使って、工作
を行います。

日時:12月10日(土) 10:00~12:00

場所:博物館 視聴覚室

参加費:100円

!年末年始の休館のお知らせ!

平成28年12月31日(土)から

平成29年1月5日(木)まで、博物館
は休館となります。



申込・お問い合わせ先

〒095-0056

士別市西士別町2554番地

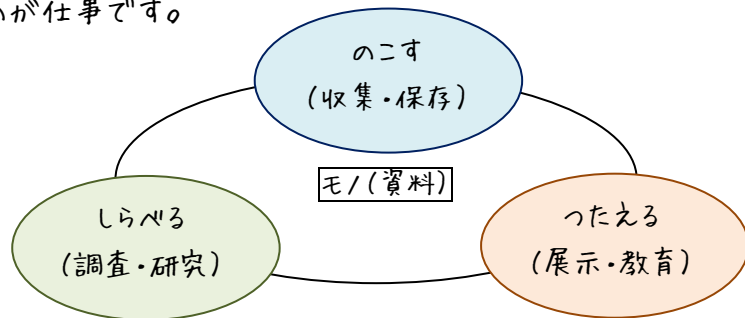
士別市立博物館 (0165)22-3320

博物館の仕事って？

博物館で働いていると、「博物館の人って、いつも何してるの？」といったことをたびたび聞かれます。博物館にあまりなじみのない人にとっては、もしかしたら頻繁に来館する人でさえ、博物館の仕事って、一般には知られていないのかなと、しばしば感じます。

少し前の話になりますが、10月に職場体験で市内の中学性が研修にやってきました。毎年いくつかの学校から依頼があって、今年は多寄中学校と士別南中学校の子たちが来てくれました。職場体験ではいつも最初に、「博物館の仕事ってなんでしょう？」と聞いています。そして各々が想像している博物館の仕事のイメージを列挙していきます。「昔の道具やはくせいを展示する」、「お客さんの対応をする」、「イベントを開催する」、「館内を掃除する」、「昔のものをたくさんとっておく」・・・といった内容が挙がりました。

博物館で専門的に働いている人を学芸員といいます。学芸員になるには、いくつか方法がありますが、多くは大学で勉強して「学芸員資格」をとります。学芸員になるための授業の一つ「博物館学」では、博物館は「収集・保存」、「調査・研究」、「展示・教育」の3つ(あるいは展示と教育を分けて4つ)の機能・役割があるということ、必ず学びます。職場体験で挙げられたものを整理してまとめてみると、確かに上記の3つに分けることができます。つまり学芸員の仕事を一言で言うと、地域の歴史や自然について残したり、調べたり、伝えたりするのが仕事です。



職場体験で体験した博物館の仕事

特別展示の準備 →

常設展示では紹介しきれない資料を展示して、士別について掘り下げて紹介します。



← 団体のお客さんの対応

展示を見てもらいながら、士別の歴史や自然、文化について、伝えます。



資料の整理 →

博物館には展示しているもの以外にも、整理しきれないほどたくさんの資料(お宝)が眠っています。



子どもたちの様子を見てみると、来館者対応や展示、イベントに関わるもの(「展示・教育」)が想像しやすいようです。これらは普段お客さんとして目にすることが多いからなのでしょう。しかし、博物館には、外からはわかりにくいですが、他にも大事な仕事(役割)があります(「収集・保存」「調査・研究」)。博物館はどんな所なのかをたくさんの人に知ってもらうためにも、この職場体験のような機会を大事にしていきたいと思います。

(学芸員本部)